

2012年12月20日(木)

DG Fish&Shellfish

- ◆委員長：中澤信夫 副委員長：久保田悟(議長) 金子純代
事務：熊谷一樹 室橋紅里子 書記：中山遼平
- ◆出席者(順不同)：武村洋一 寺澤寿一 新通弘二 田中正昭 山田寛 石黒建太郎
猪上真教 櫛田佳祐
- ◆開会 19:10
- ◆学生マッチ 2013 (石黒)
 - ・ 招待枠 8 チームが決定。吉田 ST, 金沢大, 東大, 同志社大, 関学大, 慶應大, 関大, 立命大。
 - ・ 地元枠 1 チームは中部学連混成でチーム編成中。
 - ・ 一般公募枠(締切り 1月10日)は3チームとなる。早稲田大学はインビテーションリクエストを提出済み。その他にも出場を検討中の大学あり。
 - ・ 練習会の開催に当委員会が協力する。初回は、12月23日に葉山新港でのマッチ講習会を予定している。
 - ・ 予算の内訳を確認した。エントリー費は検討中、スポンサーを引き続き募集中。
- ◆平成 25 年度事業計画案及び予算案(中澤)
 - ・ 来年1月をめどにまとめ、理事会に提出する予定。
- ◆NYYC インビテーションナルカップ(中澤)
 - ・ 現時点でエントリーチームなし(締切り 12月21日)。出場希望チームはあり。
 - ・ 予選開催する場合、当委員会はサポートに回り、運営主体はどこにするか検討する。
 - ・ 大会本部より連絡があり、9月のニューポートはバケーションで混むため、早めの宿泊手配をするようにとのこと。
- ◆パシフィックキールボートチャレンジ 2013
 - ・ 現時点でオーストラリア、ニューカレドニアから4チームがエントリー。(連絡担当・中山)
 - ・ 昨年と同様に大会中止の可能性がある。チャーター締切りが1月31日まで延長された。
 - ・ 引き続き、出場希望者を募集する。
- ◆ネーションズカップ 2013
 - ・ 日本が含まれるオセアニア予選の開催地は未定。ISAFがオーストラリアに打診中。

- ・ 開催地，日程が決まり次第，情報共有する。（連絡担当・中山）
- ・ 今年の 4 月に ISAF から地区予選の日本開催の打診があったが，国内開催地が見つからず断念した経緯がある。小規模な大会で問題ないため，今後日本開催を検討しても良いのではないか。クリニック併催なども良いのではないか。（田中）

◆キールボートパーク構想（中澤）

- ・ 当委員会で斡旋を行った新西宮ヨットハーバーの YAMAHA23 譲渡に関して，ハーバーと申し入れ団体の間で交渉中である。
- ・ 今後もワンデザインボート等の譲渡/売却の情報があれば，お寄せください。
- ・ なお，リビエラシーボニアマリーナの新通ハーバーマスターが今回委員会に参加され，意見交換を行いました。

◆その他報告事項

- ・ 常任委員会（12 月 8 日）でオリ特方針(案)が提出された。コーチの役割見直しや選手の英語必修などが挙げられた。（中澤）
- ・ 理事会（11 月 8 日）で JSAF 保険制度の見直しを協議した。JSAF メンバーは全員保険加入しているが，適用範囲が死亡や後遺症のみであり，適用範囲の拡大などが検討された。
- ・ JSAF 会員の本部登録受付が来年度から開始される。
- ・ JSAF メンバー登録数内訳を確認。今年度 JSAF メンバー登録数は合計 9,650 名であった。
- ・ 当委員会のメンバー登録者は現在 16 名。

◆閉会 19:45

- ◆次回委員会の開催日：2013 年 1 月 24 日(木) ちよだプラットフォームスクウェア 402 会議室